

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	04	01	0401	幼稚園教育環境充実事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
公立幼稚園、私立幼稚園の環境整備

《事業開始の背景》
安心、安全な教育環境を保つため、定期的な教育施設の維持管理が必要である。

《事業概要》
 ○なかよしサポート事業
 特別支援教諭4人(花巻幼稚園3、土沢幼稚園1)を配置
 ○幼稚園就園奨励事業
 補助金の交付(補助対象の拡充:寡婦(夫)控除みなし適用の実施)
 ○私立幼稚園運営補助・預かり補助
 補助金の交付
 ○環境維持事業
 H25屋根塗装(土沢幼稚園)
 市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

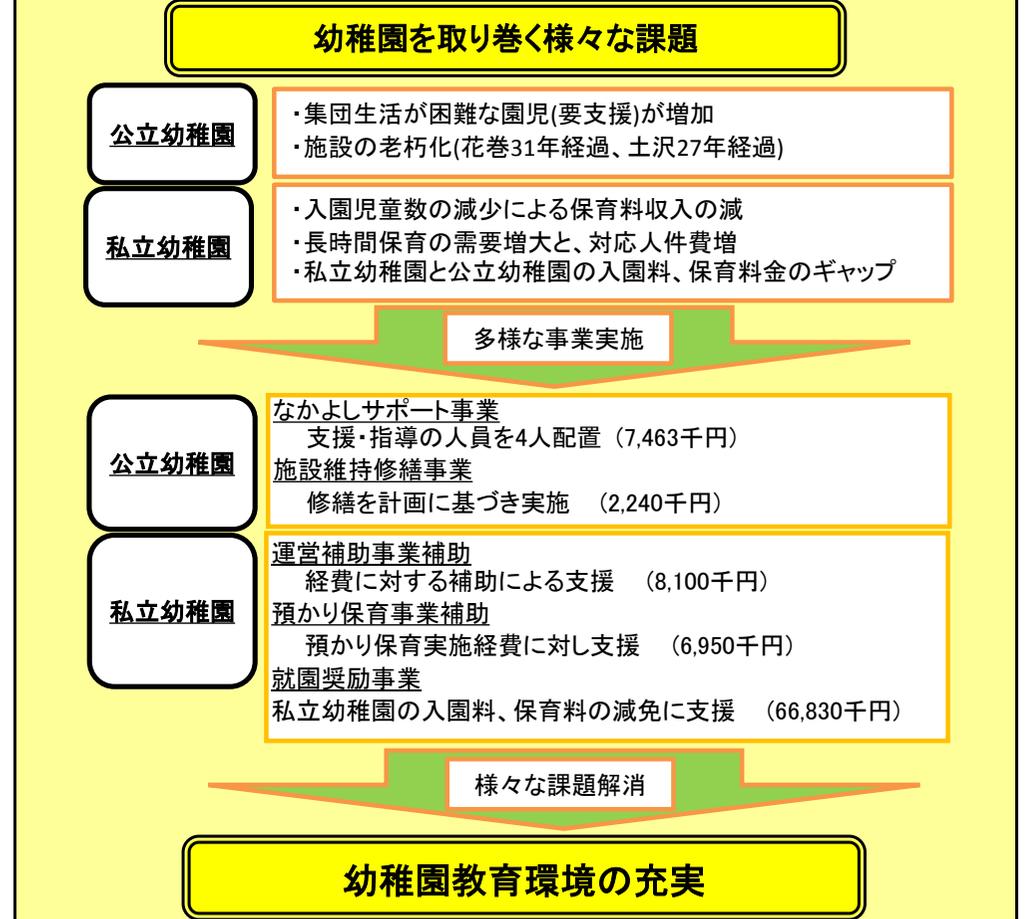
《成果指標》

項	目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当課長	(内線)
人づくり	教育部	こども課	小田中 清子	9-30-341

事業費	25年度決算	当初(現計)	補正	年度	年度
財源内訳	91,583				
国県支出金	16,538				
地方債					
その他					
一般財源	75,045				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること



幼稚園教育環境充実事業(総括表)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	04	01	0401	幼稚園教育環境充実事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	安心して育てることができる子育て支援の充実
	4		4-1	
目的	公立幼稚園、私立幼稚園の環境整備			
対象	幼稚園児とその保護者			
意図	幼児期に必要な教育を受けて、スムーズに小学校へ就学出来るようになる。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

- なかよしサポート事業
特別支援教諭4人(花巻幼稚園3、土沢幼稚園1)を配置
- 幼稚園就園奨励事業
補助金の交付(補助対象の拡充：寡婦(夫)控除みなし適用の実施)
- 私立幼稚園運営補助・預かり補助
補助金の交付
- 環境維持事業
H25屋根塗装(土沢幼稚園)

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 保育補助教諭配置数	人	計画	3	4	4
		実績	3	4	
② 幼稚園就園奨励費補助金交付人数	人	計画	633	633	633
		実績	607	591	
③ 幼稚園(公立)改修工事等整備箇所	箇所	計画	1	1	1
		実績	1	1	
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
①		目標			
		実績			
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

・支援を要する園児に対し適切な指導を行った

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

環境変化：公立幼稚園で支援を要する園児が増えている。

目的妥当性	<p>公共関与の妥当性</p> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	<p>・幼稚園の教育環境を整備し、より良い教育を与えることにより小学校(義務教育)への接続がスムーズになるようになるという観点から、健全な人材育成のスタートを担う事業であり、市が主体的に関与していくべき事業である</p>
有効性	<p>成果の向上余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	<p>・研修等を行い職員の資質向上を図ることにより、支援を要する園児に適した指導を行うことができるようになる ・支援を要する園児への支援体制を充実させることにより、長期休業中の預かり保育時にも適切な指導ができるようになる ・幼稚園就園奨励制度の周知を行うことにより、就園児の割合が上がる余地がある</p>
効率性	<p>事業費・人件費の削減余地</p> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	<p>・支援を要する園児の状況に合わせて指導者の適正配置が必要であるため削減の余地がない ・職員が関わるのは、委託事務、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない</p>
公平性	<p>受益と負担の適正化余地</p> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	<p>・なかよしサポート事業、幼稚園就園奨励事業、私立幼稚園運営補助・預かり保育事業補助、施設維持修繕事業の4事業により、公立私立を問わず幼稚園も園児も受益の機会がある</p>

《総合評価》…上記評価結果の総括

公立幼稚園・私立幼稚園の教育環境の向上のため、幼稚園就園奨励補助金、私立幼稚園運営補助金、預かり補助金の交付、施設環境維持や、支援を要する園児に対して適切な指導を行ったことにより、幼稚園の改善が図られた。